

職場の健康づくりハンドブック

健 | 康 | 宣 | 言

好

事

例

集

Vol.9

健康経営の
トップランナー
3社の
座談会を掲載

業種・規模・取り組み内容から探せる
元気な
職場をつくる
ヒントが満載!
13社



全国健康保険協会 愛知支部
協会けんぽ

多くの事業所様のご協力のもと、「健康宣言好事例集」はVol.9の発行を迎えることができました。

はじめに

今年度は、健康経営の取り組みをリードしている事業所のご担当者様にお集まりいただき「健康経営トップランナー座談会」を開催し、その模様を収録しました。その他、業種や規模もさまざまな事業所様の取り組み事例をご紹介します。従業員様が健康で長く活躍できる、働きやすい環境づくりのご参考になれば幸いです。

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

Contents			従業員数	食生活の改善	運動機会の増進	受診勧奨・保健指導推進	喫煙対策	女性の健康と活躍	メンタルヘルス対策	歯とお口の健康	睡眠の質の改善	感染症予防	適切な働き方
ページ													
2	はじめに・Contents												
3	令和6年度 健康宣言取組結果報告書のフィードバック												
NEW 健康経営トップランナー座談会													
4	工事業	株式会社 a i サービス	9名										
	製造業	ダイサン・株式会社	93名										
	製造業	株式会社アイセロ	599名										
8	工事業	事例01 株式会社マルケイ	18名										
9		事例02 碧洋管工株式会社	14名										
10	製造業	事例03 コヅカテクノ株式会社	48名										
11		事例04 ツカサ工業株式会社	150名										
12		事例05 株式会社アスク	15名										
13	運輸業	事例06 東洋ロジテム株式会社	70名										
14	卸売業	事例07 森菊株式会社	18名										
15	不動産業	事例08 野村開発株式会社	50名										
16	サービス業	事例09 アジアクリエイティブ株式会社	37名										
17		事例10 アルファ税理士法人	12名										
18	ご活用ください！健康づくりサポートツール												
19	令和6年度 健康宣言優良事業所のご紹介												

健康宣言取組結果報告書の フィードバック

毎年3月末に健康宣言チャレンジ事業所様にご案内している「健康宣言取組結果報告書」の結果についてご紹介します。

「健康宣言取組結果報告書」とは、年度ごとに健康づくりの取り組み状況を振り返り、次年度の目標を立てていただくものです。今年度ご提出いただいた報告書の回答結果をもとに、多くの事業所様でできていた点や、課題となっている点についてお伝えします。課題となっている点については、次ページ以降の好事例を参考に、簡単に始められることから取り組んでみてください。

多くの事業所で **できていた点**

- 健診を受けやすい環境整備
- 医療機関への受診勧奨
- 有給休暇の取得促進、ワークライフバランス
- 私病を持つ従業員への配慮
- 喫煙に関する就業ルールの整備

多くの事業所で **課題となっている点**

● 定期的な **食生活改善** に向けた企画の実施

- | | |
|--------------|----------------|
| ➡P9 碧洋管工株式会社 | ➡P11 ツカサ工業株式会社 |
| ➡P14 森菊株式会社 | ➡P15 野村開発株式会社 |



● **スポーツイベント・社内イベント等** の開催および参加促進

- | | |
|--------------------|----------------|
| ➡P4-7 株式会社 ai サービス | ➡P12 株式会社アスク |
| ➡P13 東洋ロジテム株式会社 | ➡P17 アルファ税理士法人 |



● **女性特有の健康課題** へ対応可能な社内体制の整備

- ➡P10 コツカテクノ株式会社

● **社内研修** の実施

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ➡P4-7 ダイサン・株式会社 | ➡P4-7 株式会社アイセロ |
| ➡P8 株式会社マルケイ | ➡P16 アジアクリエイト株式会社 |

きっかけ、苦勞、改善方法…
規模別に参考にできる3社の実体験!

健康経営 トップランナー 座談会

株式会社 ai サービス
清水 桜緑さん(左上)
小黒 香織さん(左下)

株式会社アイセロ
グローバルコーポレート本部 総務部
コーポレートコミュニケーション課
課長 柿田 康善さん(右上)
保健師 小杉山 友里さん(右下)

ダイサン・株式会社
管理部 総務課
課長 真野 貴恵さん(中央)

- 🍴 食生活の改善
- 🏃 運動機会の増進
- 🩺 受診勧奨・保健指導推進
- 🚭 喫煙対策
- 👩 女性の健康と活躍
- 🦷 歯とお口の健康
- 🌙 睡眠の質の改善

「健康経営を進めたいけど何から始めればいいのか?」「一歩踏み出してみたが、うまくいかない」…。多くの事業所様からのそんなお声を受け、P4~7では、健康経営のトップランナー3社をお招きした座談会の模様をお届けします。取り組み当初に感じた壁や、工夫点、継続のコツなど、健康づくりご担当者様に本音で語り合っていました。

Key Word

- インセンティブ
- 部署ごとのチーム制
- 保健師面談
- ヘルスアップ通信簿

健康経営を始めたきっかけは?

柿田さん 当社は、健康経営という言葉が広まる前から、健康イベントの実施や福利厚生の充実などさまざまな健康施策を行ってきたので、自然な流れで「健康経営優良法人」の認定取得に至りました。取得後も取り組みを広げ、例えば「チェンジ・チャレンジ」という名称で、**ウォーキングや健康改善企画などのプロジェクトを毎年**



(株)アイセロ 食生活に関する講演会の様子。

工事業



株式会社 ai サービス

事業内容 建物の総合メンテナンス
(主に開口部の補修・
リフォーム工事等)

従業員数 9名

所在地 東海市



製造業



実施しています。健康改善企画では、生活改善に半年間取り組み、参加者全員が減量に成功しました。



「食堂のサラダバーや健康弁当などで食生活改善を推進しています」(柿田さん)

真野さん 当社は、社長が急病で入院した際に、健康の大切さを痛感し、新工場設立を機に取り組みをスタートさせました。メタボの従業員が多かったことから、はじめに、**運動の機会をつくるために社内にジムを設置**しました。ただ、利用者が固定されてしまってなかなか増えず、健康経営の壁に直面。そこで、会社として継続的に取り組んでいくために、健康経営を担う組織をつくり、**健診や特定保健指導など基本的な健康づくりの声かけ・意識づけ**から始めました。

小黑さん 当社は従業員数が多くないので、1人が体調不良になると業務への支障が大きいことをコロナ禍で実感し、健康経営に力を入れていくことになりました。まず、**ウォーキングアプリを導入**し、会社全体で団体別の歩数上位をめざしたり、毎月の社内の歩数をランキング化して1位の人に賞品を出したりといった取り組みを開始。その流れから、従業員主導でドッジボール大会やボウリング大会などの運動イベントを企画するようになりました。**インセンティブも活用**しつつ、みんな楽しんでながら続けられるよう工夫していますよ。



ダイサン・(株) 社内のジムでは、週2回パーソナルトレーナーの指導を受けられる。

現在、力を入れている取り組みを教えてください!

真野さん 会社全体で目標を掲げるだけでなく、**部署ごとにチームをつくり、それぞれで健康づくりに取り組んでいます**。ダンスを練習する、会社のエレベーターは使わない、ジムに週何回行くなど、チームによってさまざまな目標を立て、1年間実行します。チームで行うので続けやすく、またコミュニケーションの促進にも役立っていますよ。



「年度末には目標の達成度合いに応じて個人賞やチーム賞の表彰があり、金一封が授与されるので、モチベーションが高まっています」(真野さん)

小黑さん 当社も**毎週、全従業員が健康目標を立てて、全員で共有しています**。社内に体温計と血圧計を設置し、毎日出社時に記録して健康状態を管理しつつ、個々の目標に向けて取り組みます。目標は自由で、毎週変え

ダイサン・株式会社

事業内容 特殊用途向け産業用生産設備の自社プランニングによる企画・設計・製造・販売

従業員数 93名

所在地 小牧市



製造業



株式会社アイセロ

事業内容 防錆フィルム、水溶性フィルム、クリーン容器など汎用プラスチックに独自技術を加えた機能性フィルムと容器の技術開発・製造

従業員数 599名

所在地 豊橋市



食生活の改善

運動機会の増進

受診勧奨・保健指導推進

喫煙対策

女性の健康と活躍

メンタルヘルス対策

歯とお口の健康

睡眠の質の改善

感染症予防

適切な働き方



- 1 (株)アイセロ 「大人の体力測定」
- 2 (株)アイセロ カフェのようにくつろげる雰囲気のある食堂と、豊橋市名産のうずらの卵も並ぶサラダバー。
- 3 (株)aiサービス 歯科衛生士による歯周病講座
- 4 ダイサン・(株) 低糖質で腹持ちのよい「ふすまパン」を社内販売(会社が一部費用を負担)。昼食や残業中の補食にすることで肥満抑制の効果も。

なくてもOK。週末に振り返りを行い、翌週以降への意識向上につなげています。

清水さん 社内の会話のきっかけになりますし、毎週達成度を記録するので、健康意識が高まりますよ。

柿田さん 血糖値のモニタリングや、睡眠時無呼吸症候群の検査、「大人の体力測定」イベント、自分に合った食生活を知るための遺伝子検査など、取り組みは多岐にわたります。**睡眠時無呼吸症候群の検査は、営業担当者など、社有車を長時間運転するため交通事故リスクの高い方を優先して実施し、所見があった方には医療機関への受診勧奨を行っています。**

小杉山さん 「大人の体力測定」については、**ロコモティブシンドロームの予防の観点**から、40歳以上の方を対象に体組成や骨密度、握力、柔軟性などを測定します。結果をもとに、保健師の私が面談を行い、改善をサポートします。「思ったより体が動かない」と気づききっかけになり、健康や運動習慣を見つめ直すよい機会になっています。

面談は、検査や健診で引っかかる方だけではなく、**ちょっとした悩み相談くらいの感覚で、全従業員と定期的に行っています。**介護や育児、人間関係のことなど、「実は誰かに相談したかった」という方が多く、一人ひとりフォローをしながら信頼関係を築けていると思います。

苦勞していることや、改善のために工夫していることは？

小黒さん 若めの従業員が多いので、比較的健康な方が多いです。そのため、あまり健康、健康と言わずでも

お節ぎみになってしまうので、**声かけの仕方**が難しいと感じます。セミナーなどを開催しても、本当に響いているのか効果が見えにくいのも課題です。

真野さん 私も声かけの難しさはすごく感じますね。ですので、従業員の年齢層別に、**同年代の健康づくり担当者をつけるようにしました。**年齢が近い人から言われると説得力がありますし、行動変容にもつながりやすいみたいです。

セミナーの前後にはアンケートを行い、従業員のニーズを把握して次の取り組みにつなげています。

小杉山さん 当社は従業員数が多く、抱える課題もさまざまなので、取り組みごとに**対象者を絞ったアプローチ**を心がけています。

例えば、歯科セミナーを開く際、全体への通知だけでは申込数が伸びませんでした。健診結果から間食が多い方や喫煙者の方など、歯周病リスクの高い方を抽出し、「あなたにこそ受けてほしい」という内容のメールを送って呼びかけることで、申込が増えました。

当社も、セミナー後は、簡単な短いアンケートで満足度を測定しています。



「毎年、目・鼻・口など体のパーツごとに取り組みを考えており、前回は歯周病講座を実施しました」(小黒さん)

3社様とも禁煙や女性の健康推進に取り組んでいるとお聞きました。

小黑さん もともと喫煙率が70%ほどと高かったのですが、禁煙セミナーを実施して肺疾患の恐ろしさや禁煙の成功事例などを知ることによって、**10%ほど低下**させることができました。



「自分たちで企画し社長に提案して実現したドッジボール大会。盛り上がったし、終了後にみんなで食事をして、楽しかったです」(清水さん)

清水さん 女性の健康については、生理休暇への理解を深めるために、**ディスカッションも交えたセミナー**で基本的な知識を身につけました。とくに男性にとっては学ぶ機会が少ない話題なので、とても勉強になりました。

小杉山さん 徐々に**喫煙所の数を減らしたり、就業中の禁煙時間を長くしたり**することで、少しずつですが喫煙率は下がってきています。

女性の健康については、2023年から、生理や更年期などの講話を私が行っています。男性従業員の割合が多いので、**前立腺がんなど男性向けの話題**を取り入れたり、**参加しやすいようオンラインでも開催**したりと工夫しています。

真野さん 更年期などは、未経験だと私たち女性にもわからないことが多いので、当社も講演会を開催して男女問わず知識を共有しました。

喫煙については依存性がある上、「コミュニケーションの一つ」という声も多く、なかなか成果を出しにくいですが、**現在、規定の休憩時間以外は禁煙**としていますが、よりよい施策を検討中です。



「社内唯一の保健師として、Webを活用しながら全国の従業員と面談を行っています。再検査や各種セミナーへの参加の呼びかけも重要な役割です」(小杉山さん)

3社の 協会けんぽ & 公的機関のサービス

株式会社 ai サービス

- 協会けんぽの**体操講座**や**短期集中健康化講座**を受講。
- 東海市の健康推進課に相談し、保健師による**食生活セミナー**や**筋力量測定会**などを実施。



協会けんぽの体操講座

ダイサン・株式会社

- 手軽に健康情報をチェックできる協会けんぽの**公式LINE**を活用。
- 小牧市の健康生きがい推進課に相談し、健康づくりを点数化して**商品券と交換できるプログラム**や、**ラジオ体操講座**などを実施。

株式会社アイセロ

- 協会けんぽが配信している**マンガ**を、楽しく学べるツールとして社内に展開。
- 健康経営の取り組みのサポートとして豊橋市の**健康宣言応援メニュー**を活用した施策を推進。



これから健康経営を始める事業所様へメッセージを！

小黑さん 健康経営は全従業員に共通の話題なので、担当の方は周りとのコミュニケーションをとりながら、**楽しんで取り組む**とよいと思います。「この企画がうまくいかなかったら、次に生かせばいい」というくらいの気軽さで、あまり力を入れすぎずにやってみてください。

柿田さん 今すでにある取り組みも、続けていけば健康経営につながるはず。その中で、**いかに多くの人を巻き込めるか**が重要なポイントです。工夫のしがいがあるところだと思います。

小杉山さん すべては「継続」だと思います。一気に改善しようと思わず、地道なことからコツコツ取り組むことで、少しずつ社内に健康意識が浸透していきますよ。**従業員が健康であることが担当者としては一番の幸せ**ですから、今後も続けていきたいですね。

真野さん 何から取り組めばよいかわからない方は、協会けんぽから届く「**ヘルスアップ通信簿(事業所カルテ)**」を確認して課題を見つけ、PDCAサイクルを回して**いくことがおすすめです**。すぐに成果が出なくても、取り組むこと自体が刺激となって意識の変化につながることは間違いありません。

—— みなさま、貴重なお話ありがとうございました。

事例
01

株式会社マルケイ



事業内容

公共施設・福祉施設・商業施設等の
新築・リフォーム、改修工事等

●所在地…名古屋市守山区
●従業員数…18名

受診勧奨・保健指導推進

女性の健康と活躍

メンタルヘルス対策

Key Word

体重測定
女性の健康課題

体重測定と声かけで健康管理を促進！

当社は以前から健康増進の施策を行っていたものの、効果検証やフォローが追いついていない状態でした。そこで、生命保険会社に相談して取り組みを整理し、積極的に周知を図ることに。とくに、肥満の従業員が多いことから、食事・運動両面での改善をめざし、**健康情報やヘルシーレシピの発信やセミナー開催を継続**しています。また、**全従業員が月2回体重測定をし、増減を掲示**しています。家族のような関係性だからこその取り組みで、結果を見て体調を気づかい合う温かな雰囲気があります。実際、体重減少が続いた従業員には早期に受診を促し、回復につながったこともあります。



体重測定の記録

脱メタボ&お腹引き締めセミナー

女性従業員へのアプローチを強化

業種柄、現場に出る男性従業員が多いため、事務などを主に担当する女性従業員に向けた取り組みはこれまで後回しになりがちでした。しかし、座りっぱなしという環境もあってか、体の不調を訴える声が上がっていたことを受け、近年は**女性の健康課題に関するセミナーや、デスクワークの従業員に向けたストレッチ等の社内研修を積極的に企画・実施**しています。



肩こり・腰痛・生理痛対策の社内研修(Web利用)

+α さらなる心の健康へ

社内はコミュニケーション良好で、ストレスチェックも行うなど、メンタルヘルスには一定の実績があります。今後は、**全従業員が気軽に相談・意見ができる環境づくり**に力を入れたいと考えており、国立研究開発法人日本医療研究開発機構によるメンタルヘルス対策のための職場改善プログラム「M-ORION Project」に参加し、**課題の選定・取り組み・効果検証のサイクル**を回していく予定です。



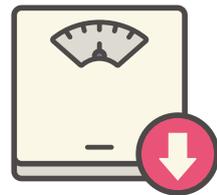
メンタルヘルス対策セミナーも受講しました！

成果

二次検査も受診率100%

とくに、特定保健指導では大きな成果が出ており、半年で6kgの減量に成功した従業員も。

また、二次検査についても受診報告を必須にし、社長自ら結果を把握。**重ねて声かけをすることで受診率100%を実現**しています。お互いの健康を想う気持ちが伝播して着実に成果を上げており、「健康経営優良法人ブライツ500」も取得できました。



最後に一言！

当初「やりっぱなし」だった健康施策を検証・周知したことで、従業員に浸透させることができました。今後は、健康の意義が伝わりにくい若年層にも響くアプローチを考え、当社の強みである「家族的な社風」を活かして一丸となって健康づくりを進めていきたいです。

総務部
小谷 理沙さん(左)
縫部 優子さん(右)





事業内容 給排水・衛生・空調・換気設備工事、水道施設工事

●所在地…豊田市
●従業員数…14名

食生活の改善

歯とお口の健康

適切な働き方

Key Word

健康アドバイザー講習

残業時間の削減

整体院

歯周病検診

健康アドバイザー講習で食生活改善

当社は毎日現場に出て体を動かしている従業員が多いのですが、健診では中性脂肪やコレステロール、血圧の高さが課題でした。これはコンビニ食や外食が多いことが要因ではないか、と考え、食事面の取り組みを行うことに。豊田市から管理栄養士や保健師を派遣してもらい、全従業員に「健康アドバイザー講習」を実施しました。自分の体の状態を知るための血管年齢測定や、食品サンプルを用いたカロリー講座、脂肪1kgの重さ体験など、「楽しみながら」「わかりやすく」学べる工夫を行い、講習は大盛り上がり。食への意識向上につながりました。



講習の様子



教材の食品サンプル

従業員の働きやすい環境づくりを第一に

誰もが健康的に働ける会社にするため、残業時間の削減に取り組んでいます。帰社後の作業を減らせるよう、内勤者によるサポート体制やITツール導入のほか、定時の1時間後には必ず終業とするなど制度を整え、残業は「ほぼ0」にしています。

また、肩こりや腰痛を訴える従業員が多かったことから、整体院利用の補助を行っています。「体調がいい」、「痛みがとれ、心も軽くなった」と、従業員からは大好評です。こうした取り組みにより、2022年には「豊田市はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰」で受賞できました。



整体院での施術

2022年の表彰状です!

+α 歯周病検診もサポート

健診時に「よく噛めない」という項目にチェックをする従業員が多かったことを受け、3年前より、会社が歯科医院と契約し、年に1回、歯周病検診を実施しています。全員が受診できる環境を整えるため、会社が日時の調整・予約を行うほか、費用も全額補助しています。口内環境はさまざまな病気と関連するので、検診で早期に予防・治療を行うことはとても重要だと考えています。



歯周病検診の案内チラシ

成果



生産性・業績UPに効果アリ!

取り組みを始めて5年になりますが、従業員が無理せず健康に働くことで、業務効率がよくなり、利益率も年々向上。まさに健康が経営により効果を与えています。社内の健康意識も高まっており、健診結果が改善した従業員や、食事や運動など健康づくりを始めた従業員もいます。職場内に元気な人が増え、離職率も近年は0%です。



最後に一言!

従業員の健康は、エンゲージメントやパフォーマンス、そして会社の利益に直結するものです。数年単位で継続的に取り組めば、必ず成果があるはず。少しずつでも活動を進めていくと、行政などからサポートの声がかかることも増え、ますます取り組みが広がっていきますよ。

総務主任
宇佐美 智世さん(左)
総務部
加藤 真世さん(右)



食生活の改善

運動機会の増進

受診勧奨・保健指導推進

喫煙対策

女性の健康と活躍

メンタルヘルス対策

歯とお口の健康

睡眠の質の改善

感染症予防

適切な働き方



事業内容 プラスチック金型の設計および付帯する一切の業務

- 所在地…名古屋市港区
- 従業員数…48名

受診勧奨・保健指導推進

女性の健康と活躍

適切な働き方

Key Word

がん検診

健康ちよこっと講座

有休取得

高精度がん検診で早期発見を徹底

がん検診を受けず発見が遅れてしまうケースがあったため、2024年から尿で検査できる高精度ながん検診を導入しました。現在のリスクと遺伝的リスクを調べる2種類の検査で、初年度は50歳以上の全従業員に実施し、それ以降は**50歳になる従業員への誕生日プレゼント**としています。疑わしい所見が出た場合は社長が個別に通院を勧め、早期発見・対応が可能になっています。

また、**協会けんぽや大手取引先の協力を得て、就業時間内に「健康ちよこっと講座」を開催**。がん、禁煙、生活習慣病予防など多様なテーマで従業員の健康リテラシー向上を図っています。年代別に4チームに分けてそれぞれに合った内容とするなど、できるだけ興味をもってもらえるよう工夫しています。



健康ちよこっと講座

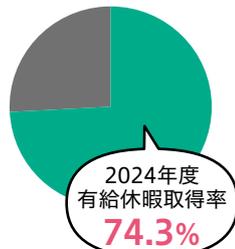
従業員の声を経営に活かす「コミュニケーション会議」

従業員が抱える職場の悩みや要望を気軽に相談できる環境を整えるため、**月1回「コミュニケーション会議」を開催**しています。**管理職は入れず、若手などの従業員が部署の垣根なく参加し、社長に直接意見を伝える場**として機能しており、会議で出た意見には社長が即断即決で対応。エアコンや扇風機の増設、ネッククーラーの配付など、働きやすい環境の実現に役立っています。

また、**女性従業員の増加に伴い、トイレの増設・改築**を行いました。コミュニケーション会議で出た意見を参考に、設計段階から従業員の声を反映しました。ハード面だけでなく、結婚や出産後も働いてもらえるよう、産休・育休もとりにやすい環境づくりを心がけています。

+α 社長主導で「月1回」有休取得を推進

以前は平均取得が年1~2回だった有休取得を改善するため、「**月1回**」の取得を**全社方針として推進**しています。社長自ら毎月の管理職会議で取得状況を確認し、年間14日の取得を促しています。現在では**全従業員が14日をクリア**しており、病気のためだけでなく、余暇や家族との時間のために休暇を取得することを奨励する文化が根づいています。



成果

エンゲージメント向上と経営リスク低減

各種取り組みにより従業員のエンゲージメントは上がってきており、半期に一度、**従業員が中心となって品質向上・業務改善について意見を発表し合う「QCサークル」**が開かれるなど、活気ある職場環境となっています。また、有給休暇の取得が定着し、**従業員の計画的なリフレッシュが可能になったこと**で、**従業員の突然の欠勤という経営上の大きなリスクの低減**にもつながっています。



QCサークル

最後に一言!

当社はSDGsに非常に力を入れています。健康経営もこの取り組みと深く連携しており、「従業員一人ひとりと長くともに働きたい」という強い想いから、企業規模を超えた積極的な健康施策を展開してきた自負があります。健康経営は、未来に向けた不可欠な「人への投資」であると確信しています。

代表取締役社長
小塚 義典さん





事業内容

粉碎、分級、乾燥、混合、計量、輸送、供給、排出、貯槽、集塵、トレーサビリティなどの粉体機器製造・販売および粉体プラントエンジニアリング

●所在地…半田市
●従業員数…150名

🍴 食生活の改善

🏃 運動機会の増進

🏥 受診勧奨・保健指導推進

🔑 Key Word

健康サポート

スタンディングワーク

二次検査

サラダバー

全社で取り組む！生活習慣病・運動不足対策

5年前からBMI25以上の従業員を対象に、年に1回、協会けんぽの保健師による健康サポートを実施しています。対象者はグループワークを通じて健診後の取り組みを決定・共有します。さらに、保健師から届く途中経過に関するお手紙を対象者へ配付することで、継続的なサポートを行っています。

また2020年には、デスクワークが多い事務系従業員全員のデスクを電動昇降デスクに入れ替えました。2025年は「午前1時間・午後1時間以上のスタンディングワークの実施」を健康宣言の目標に掲げ、社内連絡ツールでの配信やポスターの掲示により周知を行いました。そのほか、毎朝のラジオ体操や社内の階段利用の推進など、日常の中で体を動かす機会づくりも継続して取り組んでいます。



自席で気軽にデスクの高さを調整！



4階の食堂までの階段利用を推進！

従業員の重症化予防と家族の健診を支援

重症化予防を徹底するため、当社では健診の年齢基準を緩和し、協会けんぽの生活習慣病予防健診の対象外となる30～34歳の希望者に対して、会社が健診費用を全額負担しています。また、二次検査の対象となった従業員には、健診後1ヵ月以内に「二次検査報告書」を提出するよう案内し、早期治療につなげています。

さらに、30歳以上の被扶養者（配偶者）についても、会社負担で生活習慣病予防健診と同等の健診を実施しています。



二次検査報告書

+α

サラダバーで栄養満点の食生活をサポート

2021年に食堂をリニューアルし、温かい食事と従業員同士の交流の場を提供しています。社長の「野菜を食べてほしい」という思いから、サラダバーを設置。必ずサラダバーの前を通る動線設計もあり、以前の仕出し弁当時代よりも野菜摂取量が増加しました。

サラダバーは / 全6種類！



成果

がんのリスク検査の実施で意識変革！

2025年、従業員の健康意識向上と早期発見を目的に、30歳以上の従業員を対象としたがんのリスク検査を実施しました。検査後のアンケートでは、「がんに対する意識が変わった」と回答した従業員が全体の約6～7割に上り、健康への意識が高まりました。さらに、以前から会社負担で案内していた腹部超音波検査の受診者も増加し、前年より受診率が2倍以上に伸びました。

○腹部超音波検査の受診率の変化

2024年 受診率 約32% (受診者30人) → 2025年 受診率 約65% (受診者67人)

最後に一言！

このほかにも、社内で制作している「ツカサ健康だより」を約10年にわたり発行しています。掲載内容は、その時々トレンドや従業員に最も伝えたいテーマを選び、旬の情報をお届けしています。また、経営企画部内でも「取り入れてみたい」健康施策を出し合い、常に新しい取り組みに挑戦しています。

経営企画部
大嶋 穂奈美さん(左)
取締役 経営企画部 部長
加藤 めぐみさん(右)





事業内容

ガス機器の販売・取付・修理、住宅設備機器の販売・設計・施工、各種リフォーム ほか

●所在地…半田市
●従業員数…15名

- 喫煙対策
- 感染症予防
- 適切な働き方

- Key Word
- 自主的な情報発信
 - 柔軟な勤務体制
 - 家族参加型イベント
 - 禁煙・分煙

自主的な情報共有で感染症予防意識を強化

連休明けに増えがちだった感染症の対策として、**手洗い・うがいや栄養バランスのとれた食事、睡眠時間の確保の重要性**を全従業員に周知するほか、協会けんぽや商工会議所からの健康情報を掲示板や閲覧、ビジネスチャットツールなどで幅広く共有しています。

とくに、毎日の朝礼では、**当番制で従業員が自らの関心に基づく有益な情報を発信**しており、最近では、**健康に関する自主的な情報発信が増加**。社内の健康意識の向上につながっています。



朝礼時に当番が1~2分で情報発信



健康イベント情報は閲覧でしっかりと周知

体調の変化に即時対応！柔軟な勤務体制

飲酒運転防止のアルコールチェックシステムに、**体調に関する入力項目を独自に設け**、健康状態を共有できる仕組みを構築しています。また、ビジネスチャットツールの導入により、勤務中に体調の変化があった際にはすぐに情報共有ができ、**スムーズな業務引き継ぎや早退ができる体制**を強化しています。

また、家族が体調不良の際も気兼ねなく早退・休暇を取得できる**柔軟な勤務体制**を整備しており、従業員同士でカバーし合える相互扶助の文化が根づいています。



体調に関する入力が可能

+α 世代間交流を深める 家族参加型イベント

20代から60代まで、幅広い世代が協力的に働ける職場環境を基盤としながら、さらなるコミュニケーション促進のため、**毎年さまざまな社内イベントを実施**しています。

社員旅行では、小学生までのお子さんの同行が可能で、仕事から離れた環境での交流を通じて、従業員同士がお互いの人柄を知り、**世代や部署の垣根を越えて信頼関係を深める貴重な機会**となっています。



成果

健康経営を活かした職場環境の改善

2023年から取得し始めた「健康経営優良法人」の認定を有効に活用し、長年の課題だった**禁煙・分煙ルール**の徹底を実現しました。健康経営という大義のもと、ルールを伝えやすい環境が整い、より快適な職場環境へと改善が進んでいます。

また、**認定証をお客様や従業員の目に触れる場所に掲示**することで、健康意識の向上にもつながっています。



最後に一言!

次年度には数名の新卒世代が入社予定です。コミュニケーションを大切にする先輩従業員との交流を通じて、当社の協調的な文化と健康経営が新しい形でさらに進化していくことを期待しています。

取締役
羽山 依里さん(左)
取締役
羽山 健さん(右)



事例
06

東洋ロジテム株式会社



2026年4月に新社屋完成予定

事業内容 貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業

- 所在地… 額田郡幸田町
- 従業員数… 70名

- 🍴 食生活の改善
- 🏃 運動機会の増進
- 🩺 受診勧奨・保健指導推進
- 🚭 喫煙対策
- 🌙 睡眠の質の改善

🔑 Key Word

- 産業医連携
- 人間ドック
- 健康数値の測定会
- ボウリング交流会

再検査受診率100%をめざして

乗務員や倉庫作業員が多い当社。長距離運転や、24時間稼働の倉庫での夜勤など、健康管理が重要な業種です。生活習慣病リスク者が多いことから、健康起因による事故防止のため、健康経営に取り組み始めました。まず目標にしたのは、再検査の受診率向上です。健診をすべて会社で予約・管理し、結果を産業医がチェックする体制を整備。再検査対象者には、早期の受診と45日以内の結果提出を義務づけ、管理部門や各部署の上長が管理する仕組みを構築したことで、再検査受診率が100%となりました。以前は任意だった特定保健指導も、参加率100%を継続しています。



隔月の乗務員会議で健康課題を共有

年1回会社負担で人間ドックを受診

正社員は毎年人間ドックを会社負担で受診、50歳以上は5年ごとに脳ドックを会社負担で受診でき、オプション検査にも、各自の選択に応じて補助金を支給しています。さらに、睡眠時無呼吸症候群の検査も全額会社負担で実施しています。健診で重い病気が見つかり入院加療につながったケースもあり、要治療者には上長が定期的に状況を確認するなど、組織的に健康意識が高まっています。また、健康数値の測定会（野菜摂取レベルやAGEs（最終糖化産物）、骨健康度、ストレスなど）を定期的に行い、生活習慣や健康について考える機会を増やしています。

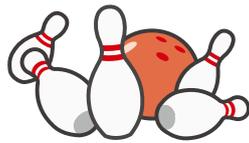


AGEs測定会

+α ボウリング交流会で運動と交流を後押し

車通勤者が多く、運動不足が課題のため、県主導のアプリ「あいち健康プラス」を使ったウォーキングイベントを実施しています。目標歩数の達成者に会社から賞品を出すことで、楽しんで参加する人が増えています。

業種柄、全員での行事や親睦会などが難しいので、運動とコミュニケーション機会創出のため、2025年度は新たに「ボウリング交流会」を実施しました。各自で誘い合ってボウリングを楽しんでもらい、会社がゲーム料金を負担するものです。今後も従業員の声を聞きながら、施策を改善していきます。



成果

働きやすい環境づくりで定着率向上

倉庫や物流センターにスポットクーラーを増設したり、肥満・糖尿病予防や熱中症対策として、社内自販機の機能性表示食品や無糖飲料の値段を安く設定したり、禁煙治療への補助を出すなど、多様なチャレンジを続けています。その結果、当社は平均勤続年数が長く、28年前の創業時から勤続の従業員もいます。2023年に定年を65歳に延長したため、今後もみなさんに健康で長く働いてほしいと願っています。



倉庫内スポットクーラー増設

最後に一言!

乗務員は単独勤務の時間が長いため、健康管理が安全と命に直結します。従業員本人はもちろんそのご家族のこと、定年後の豊かな人生も思い浮かべながら、健康づくりへの施策を強化していきます。

総務管理部
牧野 梨那さん(左)
常務取締役 兼 総務管理部長
太田 百合子さん(右)



食生活の改善

運動機会の増進

受診勧奨・保健指導推進

喫煙対策

女性の健康と活躍

メンタルヘルス対策

歯とお口の健康

睡眠の質の改善

感染症予防

適切な働き方



事業内容 テキスタイル製造卸

●所在地…蒲郡市
●従業員数…18名

食生活の改善 運動機会の増進 受診勧奨・保健指導推進
喫煙対策 女性の健康と活躍 メンタルヘルス対策 適切な働き方

Key Word

もりきくマルシェ フィットネスクラブ
ヘルシー弁当 就業時間内禁煙

従業員や地域住民の笑顔あふれる「もりきくマルシェ」

当社は新卒で入社して長く働く従業員が多くを占め、定着率が非常に高いです。近年は女性の活躍がめざましく、新ブランドの立ち上げやSNS運用など、各自がやりたいことや得意なことに**どんどん挑戦し、成果**を上げてくれており、**風通しのよい自由闊達な職場**です。

年2回、本社で開催する「もりきくマルシェ」では、希望者が部署を越えてアイデアを出し合って運営しており、エコ推進や地域貢献の場となっています。車通勤や子育て世代の従業員が多いことから、親睦会などを行っていないため、**マルシェは貴重なコミュニケーションの場**になっています。



餅投げ、服の交換会、ワークショップ、生地販売など、親子で楽しめるマルシェ

健診、再検査・特定保健指導の実施率100%を継続

在職中の従業員ががんで亡くなるという辛い経験から、健診やその後の行動変容にも力を入れています。34歳までは蒲郡市の健診、**35歳以上は人間ドックを、会社負担で毎年必ず受診**します。希望者は、胃カメラ、エコー、CTなどの**オプション検診も自己負担なく**受けられます。受診後のフォローが必要な人には、再検査や特定保健指導を全員が受けるまで、社長が個別に呼びかけます。

4年連続でブライト500に認定



+α ヘルシー弁当を毎日提供

カロリー計算され栄養バランスのとれた日替わり弁当を毎日会社負担で提供しています。また、運動不足解消を目標に、2024年度からフィットネスクラブと法人契約しました。従業員は**365日24時間、各自の通いやすい店舗を自己負担なく利用できます**。現在は7割弱が通っていますが、18人全員の入会をめざし、今後も朝礼等で呼びかけていきます。



成果

ワークライフバランスのよい職場

「ストレスフリーな職場に」との想いから、**残業は平均月2時間ほど。時短・フレックス・在宅勤務など、育児中の従業員の働きやすさを強化**しており、女性従業員の有休取得率は100%です。2021年からは**外部委託で毎年ストレスチェック**を実施し、近年、高ストレスの人は0です。その他、快適な職場環境とするため、2023年からは**就業時間内完全禁煙**に。**禁煙治療の費用を会社が負担**することで、喫煙率も大幅に下がっています。



毎月開くヨガ教室

最後に一言!

社長が先頭で旗を振ることで、健康の大切さや、会社が「人」を大切に思っていることを従業員に実感してもらえ、モチベーションアップにつながっています。今後も、のびのびと働ける社風を大切に、健康経営を推進していきます。

代表取締役社長
市川 喜英さん

事例
08

野村開発株式会社



事業内容

不動産賃貸・仲介・管理、リフォーム、不動産コンサルティング、損害保険代理

●所在地…知立市
●従業員数…50名

食生活の改善

受診勧奨・保健指導推進

Key Word

健康づくりの委員会

チェックシート

健康コラム

従業員の健康意識を高める組織づくり

従業員が本当に幸せになるためには、心と体の健康が欠かせません。こうした考えから、当社では**従業員が主体的に健康経営に関われるよう、社内に複数の健康づくりの委員会を設けています**。全員がいずれかの委員会に所属しており、それぞれ「ワクワクする社内づくり委員会」や「健やかなる心身づくり委員会」など、めざす姿を表したユニークな名前がつけられています。食事や禁煙、コミュニケーションの促進など、**各委員会で健康に関わるテーマを分担し、目標を定めて達成のための取り組みを企画・実施**しています。



「健やかなる心身づくり委員会」企画のクリスマス会。従業員の家族も参加して大盛況！

日々のチェックで食生活の改善！

食生活の改善を推進する委員会では、「無理なく続けられる小さな改善」を重視し、「食品の選び方」「食事のとり方」「調理方法」などについて、日常で実践しやすい工夫をまとめ、**継続的に意識してもらうためにチェックシートを作成・配付**しています。1週間ごとに自分の食事を振り返り、できたこと・できなかったことを点数にして記録。これにより、食習慣の傾向が把握でき、改善のヒントも見つかります。小さな気づきの積み重ねが、自然と次の行動につながっていきます。



チェックシートは「食に関するめんどうくさいアンケート」とあえて目を引く名前！

+α 健康情報がつながる コミュニケーションの輪

お客様に配付する**広報誌に毎月「健康コラム」を掲載**しています。日々の生活の中で手軽に健康意識を高めてもらうことを目的としています。テーマは季節に合わせて工夫し、夏は熱中症予防、冬は感染症対策など、身近で実践しやすい話題を取り上げています。

この「**健康コラム**」は**社内イントラなどで従業員にも共有**しており、従業員の健康づくりに活用。従業員同士やお客様との会話のきっかけになることもあります。



健康コラム

成果

小さな積み重ねが大きな数字に！

継続的な取り組みによって、一人ひとりの健康意識は確実に高まっています。現在では、**パート従業員も含めて健康診断の受診率が100%**です。全員が「自分ごと」として健康に向き合う姿勢が根づいている証といえます。

各委員会による生活改善の働きかけも大きな成果を上げており、**食習慣の見直しによって11kgの減量に成功した従業員もいます**。無理なダイエットではなく、簡単にできる改善を続けた結果です。また、**従業員が「一生のうちにやりたいこと」を応援する制度「トライ100」**があります。朝礼で、その日の当番がパティの従業員の「やりたいことの進捗」を発表し、全員が共有することで自然とコミュニケーションが広がっています。

最後に一言！

どんな試みでも、やってみて損をすることはありません。最初は小さなことから始め、改善しながら取り組みを重ねていくうちに、自然と成果が見えてくるはず。また、従業員同士が課題を共有できる場があれば、みんなで前向きに動き出す雰囲気が生まれてくると思います。

従業員を家族のように大切にするため、「課」ではなく「家」の字を使っています。

総務部総務家 家長 相原 大蔵さん(左)
代表取締役社長 野村 智之さん(中央)
総務部総務家 古川 由紀子さん(右)



食生活の改善

運動機会の増進

受診勧奨・保健指導推進

喫煙対策

女性の健康と活躍

メンタルヘルス対策

歯とお口の健康

睡眠の質の改善

感染症予防

適切な働き方

事例
09

アジアクリエイト株式会社



事業内容

安全体感教育装置・各種専用機・プラント装置の
設計・製作・施工事業、人材派遣事業

●所在地…豊川市
●従業員数…37名



受診勧奨・保健指導推進



メンタルヘルス対策



適切な働き方



Key Word

フォロー体制

社内報

年代別の会

個別カウンセリング

専門的フォロー体制と情報提供で健康意識を底上げ！

健診前後のフォロー体制として、該当する従業員に対し、**保健師・管理栄養士・医療コンサルタントによる個別指導や面談、治療等を含めた改善アドバイス**を社内でも実施しています。専門家のサポートにより、改善への意欲向上を図ります。また、健診結果がA・B判定の従業員や、前年度より数値が改善した従業員には**毎年表彰を行い、金一封を授与**。複数の賞を設けることで、多くの従業員が受賞しやすい仕組みとし、全社的な健康意識の向上につなげています。さらに、毎月の**社内報に健康情報を掲載**。給与明細に同封し家族にも読んでもらっています。



個別指導・面談では、健診結果に応じて食事・運動面をサポート



社内報では
お子さん向けの
情報をプラスする
ことも！

家族も交えた親睦会で風通しのよい職場に

当社では、設計から製造までを一貫して担う体制のもと、従業員間のコミュニケーションを何よりも大切にしています。その基盤として、20年以上前から**「年代別の会」**を組織し、親睦会の準備などを各会で分担することで、部門間の垣根を越えた交流を促進しています。親睦会は、**従業員の家族も参加できる場**となっており、**従業員同士が公私にわたって気軽に交流できる大切な機会**となっています。

年代別の会

はたちの会・サンキュー会・フォーティ会・
フィフティ会・ゴールドクラブ会



お花見



BBQ

+α

心のケアに注力

心のケアについては、社内に相談窓口を設けても本音が出にくいという課題がありました。そこで、2021年に**外部の心理カウンセラーによる個別カウンセリング**を社内でも試行したところ好評を得たため、現在では**希望者を中心に月に1回実施**しています。また、「はたちの会」を対象に、**心理カウンセラーによる研修**を実施。若手従業員が自分自身と向き合う機会を提供し、心の健康をサポートしています。



「はたちの会」への研修

成果

健康意識が大幅UP!

毎年、全従業員に実施している**社内アンケート**において、以前は「食への意識」、「健康意識・行動」の割合が低い傾向にありました。しかし、個別指導や情報提供の結果、「食への意識」では**57% (2024年)から75% (2025年)に向上**、「健康意識・行動」では、**40% (2024年)から53% (2025年)に向上**しました。



最後に一言!

当社の経営理念「みんなにとって良い会社」の中核を担うのは従業員一人ひとりです。従業員を思う行動こそが健康経営につながり、その結果、2022年から連続で「健康経営優良法人プライト500」の認定を取得できました。今後も従業員とともに進化し続ける健康経営を推進していきます。

代表取締役
佐藤 陽平さん(左)
業務部 調達チーム
大谷 真央さん(右)



事例 10 アルファ税理士法人



事業内容 会計、税務、経営コンサルティング

- 所在地… 名古屋市中区
- 従業員数… 12名

運動機会の増進 メンタルヘルス対策 適切な働き方 **Key Word** サンクスカード 階段チャレンジ

心の健康は「ありがとう」から

従業員同士が感謝を伝え合う「サンクスカード制度」を導入しています。「ありがとう」の気持ちをカードに書いて伝えるこの取り組みは、職場のコミュニケーションを活性化するための取り組みです。カードは毎月集計され、「贈った枚数」と「受け取った枚数」に応じて、3か月ごとと年間で表彰が行われます。年末の忘年会では、その年に受け取ったカードが本人のもとに戻り、1年分の感謝を実感できる瞬間に。カードが会話のきっかけを生み、心の健康づくりにもつながる、温かい交流の機会となっています。



1か月のサンクスカードがずらり…!

さらなる健康レベル向上へ！運動機会の創出

当社は、従業員の健康意識はもともと高いものの、デスクワークが中心で運動の機会が少ないことが課題でした。そこで、日常の中で無理なく体を動かす機会をつくるため、「階段チャレンジ」を実施しています。ビルの7階にある事務所への行き来を階段で行うことを奨励し、上り下りの回数をシールで可視化。達成感を共有することで、自然と会話が生まれ、職場の一体感も深まっています。息を切らして出社する社員の様子もコミュニケーションの種に。競うのではなく、励まし合いながら続けられることが魅力で、「体を動かす楽しさ」に気づくことのできるイベントです。



上り下りの回数をシールで可視化

+α 仕事の合間にリフレッシュタイム

従業員へのアンケート結果をもとに、就業時間中のラジオ体操を導入しました。仕事中に眠気を感じたり、気分転換をしたいと感じたりした人がいたら、「ラジオ体操をしよう」と周囲に声をかけて始まります。5分ほどの簡単な運動でもリフレッシュ効果は絶大で、その後の仕事への集中力が高まります。また、社内には運動器具が設置されており、仕事の合間に自由に活用できます。



ラジオ体操でリフレッシュ



社内の運動器具

成果 職場全体で健康維持を支える

当社は、従業員の自主的な健康意識と、経営者の「従業員第一」の姿勢に支えられ、「健康経営優良法人プライト500」に認定されました。また、柔軟な勤務時間や体調等への配慮により、休暇取得や早退がしやすく、無理のない健康管理が可能です。結果として、従業員の健康状態は非常に良好で、二次検査や特定保健指導の対象者もほとんどおらず、職場全体での健康維持が実現されています。



最後に一言!

健康経営は「会社のため」ではなく、「従業員のため」であるべきです。取り組みが負担やストレスになるのでは意味がありません。無理なく続けられ、日常に溶け込むような仕組みこそが大切です。従業員やその家族のライフステージに合わせて、働きやすい環境を整えることが、健康経営の根幹だと思います。

小池 沙織さん(左)
山本 豊美さん(中央)
満重 涼香さんと
お子さん(右)



食生活の改善

運動機会の増進

受診勧奨・保健指導推進

喫煙対策

女性の健康と活躍

メンタルヘルス対策

歯とお口の健康

睡眠の質の改善

感染症予防

適切な働き方



健康づくり サポート ツール



ドラマでわかる!? メタボ予防・解消に役立つ健康づくり



誰でも気軽に継続して行える生活習慣の見直し方を医学・食事・運動の専門家がわかりやすくお伝えします。これから生活習慣を見直していきたい方、見直しているけれど新たな手法を取り入れたい方、ぜひご視聴ください!



職場編

今の生活習慣を続けていては命に関わる、と思ったメタ男さんが、職場で過ごす中で今すぐ取り入れられる生活習慣の見直し方を実践!



視聴はこちら!



休日編

職場での過ごし方を実践して満足しているのか、休日はダラダラしていたメタ男さんが、家族のサポートで休日の過ごし方を変える!?



視聴はこちら!



特定保健指導事例集

～実践者の声から学ぶ! 実施率向上の秘訣～

事業所版

健診を「受けるだけ」になっていませんか!? 協会けんぽでは、保健師・管理栄養士が健診結果に応じた生活習慣の改善策と一緒に考え、食事管理や体重コントロールなどのサポートを行います。

「特定保健指導事例集」では特定保健指導実施率が高い事業所様の取り組みをまとめました。対象となった従業員の方が、特定保健指導を利用しやすい環境づくりの方法など、参考となる情報が掲載されていますので、ぜひご覧ください。



協会けんぽ 特定保健指導事例集 検索



ヘルスアップ通信簿 (事業所カルテ)

健診結果などのデータから事業所様ごとのリスクなどを「見える化」したもので、自社の健康課題を把握することができます。

発行をご希望の場合は、協会けんぽ愛知支部までお問い合わせください。

発行対象

愛知支部で保有している被保険者の健診結果が10名以上、かつ記載内容から個人が特定できない事業所



令和6年度

健康宣言優良事業所を ご紹介します

協会けんぽ愛知支部では、「健康宣言」を行っている事業所様の中から、とくに積極的な取り組みをする事業所様を「健康宣言優良事業所」として毎年表彰しています。表彰式は、令和7年9月9日に愛知県産業労働センター（ウイングあいち）にて開催しました。



株式会社アイ・ステージ	(碧南市)	株式会社TDEC	(津島市)
株式会社アイセロ	(豊橋市)	東洋ロジテム株式会社	(幸田町)
アジアクリエイト株式会社	(豊川市)	株式会社トップライン	(小牧市)
株式会社アスク	(半田市)	豊田水建株式会社	(豊田市)
株式会社アムト	(安城市)	中伝毛織株式会社	(一宮市)
株式会社イチテック	(一宮市)	名古屋国際観光バス株式会社	(大府市)
稲沢運輸株式会社	(飛島村)	株式会社服部商会	(津島市)
株式会社エイジェントヴィレッジ	(名古屋市東区)	碧海電気株式会社	(安城市)
株式会社 a i サービス	(東海市)	碧洋管工株式会社	(豊田市)
株式会社岡崎土質試験所	(岡崎市)	株式会社ホニック	(春日井市)
株式会社オニックス	(蒲郡市)	株式会社マルケイ	(名古屋市守山区)
勤次郎株式会社	(名古屋市中村区)	社会福祉法人	
コツカテクノ株式会社	(名古屋市長区)	みなみ福祉会 笠寺幼稚園	(名古屋市南区)
株式会社三愛	(弥富市)	みやこ医療株式会社	(岡崎市)
株式会社三恵シーアンドシー	(大府市)	森菊株式会社	(蒲郡市)
三和油化工業株式会社	(刈谷市)	八洲建設株式会社	(半田市)
星和化成株式会社	(大府市)	吉田建設株式会社	(津島市)
千秋技研株式会社	(大口町)	ラリー株式会社	(名古屋市緑区)
ダイサン・株式会社	(小牧市)	株式会社和田設備	(安城市)
ティージー株式会社	(豊橋市)		

※敬称略、50音順

健康経営優良法人認定制度もあります

健康経営優良法人認定制度とは、とくに優良な健康経営^{※1}を実践している企業等を「健康経営優良法人」として顕彰する制度です。経済産業省が制度設計を行い、日本健康会議^{※2}が認定しています。

※1 「健康経営[®]」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

※2 日本健康会議とは、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織や自治体が連携し、行政の支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体です。

認定要件など、詳しくは経済産業省ホームページをチェック！ [健康経営優良法人認定制度](#) [検索](#)





協会けんぽ 愛知支部のご案内

電話番号 052-856-1490 (代表)

自動音声案内にてご案内しております。

業務時間 午前8時30分から午後5時15分まで

【土日祝日・年末年始を除く】

所在地 〒450-6363

名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋23階

※郵便番号「〒450-6363」は協会けんぽ愛知支部の個別番号のため、郵便番号と宛名のみで郵便物が届くようになっています。

毎月
22日ごろ
配信

愛知支部 メールマガジン

登録
無料!

お届け内容

健康保険の最新情報、専門家による健康コラム、健康情報マンガ・イベントなど

メルマガにご登録のうえ、ぜひご覧ください!



協会けんぽ愛知 メールマガ

検索

毎月2回
配信

愛知支部 LINE公式アカウント

お届け内容

健康づくりに役立つ季節の健康情報など

友だち追加はこちらから!



協会けんぽ愛知 LINE

検索

